

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001559
事業所名	グループホーム名古屋一色の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 昨年着任した新管理者は、これまで一職員として勤務した経験から「地域との関わりが少ない。増やしたい」との想いを以て、町内の年度はじめの集まりにも出席して徐々に関係の輪が広げ、金柑、無花果も近所から届くようになっています。更に来月には地域の防災訓練において、車いすの操作方法を講話する機会を得ており、今後の展開に期待が膨らみます。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 偶数月開催とは決めています、日程の決定は1ヶ月前と直前です。それでも家族をはじめ民生委員、町内会長の参加が得られ、取引先の薬局からも出席を得ています。議事録も大変見やすく、また「土嚢づくりは大変なので水嚢に替えます」と発表したり、非常食として助言を得た梅干しづくりは取組みを検討中と、有益な内容が挙がっていることが確認されています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 隔月開催の運営推進会議には区役所、いきいき支援センター（地域包括支援センター）職員の出席を得られています。また未収分は現在ゼロにできたものの、未だ引き続き代金回収ができていない状況が続く利用者のことは、長期にわたって行政窓口の助言と指導を仰いでいます。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 「家族との時間を大事にしている」管理者には忌憚のない意見が常時届いており、できる限り要望に応じています。またサービス担当者会議と銘打ってはないものの家族としっかり話し合うことが常態化しており、家族アンケートの「介護計画書を家族にわかりやすく説明していますか？」との問いに「一語に話し合っている」が100%となる結果に結ばれています（18名中15名回収）。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	—	—	—	—	○	○	○	○	○	◎	○